

紀要の創刊によせて

八戸工業大学長 瀧 沢 定 敏

人間性豊かな技術者の養成と地域社会の発展に寄与することを目的として本学が誕生してから今年で満10年を迎えようとして居ります。当初は機械工学科、産業機械工学科、および電気工学科の3学科で発足しましたが、昭和51年には土木工学科と建築工学科が増設され、さらに本年からは時代の要求に応じて産業機械工学科が新しくエネルギー工学科として生まれ変わるようになりました。

もとより、大学教育にたずさわる者にとって教育と研究は不可分にして一体をなすべきものであることは言を俟ちません。本学は創設以来日も未だ浅く研究施設、研究費等は既設の整備された他大学に比べ必ずしも恵まれて居らず、地理的にも中央から遠く、研究活動にはかなり不利な条件下にあります。このような悪条件にもかかわらず本学各分野における教員は教育、研究に意欲的に取り組み、着々と成果をあげ、それぞれの学会に多くの論文を発表しております。また配布先は限られたものの、昨年までに5回に亘って一般教育部研究会誌を発行して来ました。ここに今年の本学創立10周年を記念して新たに紀要を発刊することができました事は真に喜びに堪えません。

願わくは、この紀要の出版を機として、他大学、諸学会との交流を益々深め、研究の発展を切望して創刊の言葉といたします。